

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所の理念を織り交ぜながら、研修を活用し、ご利用者主体の生活を実践できるようにスタッフ間での介護感への共通認識を深め合えるように日々支援している。			新人スタッフにもオリエンテーション等を通して事業所の理念の共有を図る。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナウイルス感染防止により自粛している、小学校への行事参加と2ヶ月毎に運営推進員に広報を配布して、生活全般の様子を紹介している。	地域の認知症へのアプローチとして、認知症カフェへ開催しようと、積極的に取り組もうとしている。 コロナで困難であるができる時は小学校行事への参加。		コロナ感染対策のため、あまり実施できていないが、運営推進会議などを通して交流の方法や機会を増やす。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議について感染防止対策により書面での開催もあった。意見を元に地域行事への参加。花火打ち上げに参加でき楽しめた。	コロナ2年目となった今年の花火大会は雨天で順延になった、事前に連絡を図りスムーズな対応ができた 地域の声かけにより地域行事への参加ができています。		今年度は開催の機会が少なかったが書面の開催により滞りなく実施できた。今後も率直な意見交換を図りより良いサービスにつなげる。
4	市町村との連携	市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議を通して意見交換を行うとともに近況の報告を行い。また、地域ケア会議への出席や、認知症カフェ連絡会に参加し、関わりを持っている。	コロナウイルスワクチン接種において、市介護保険課との連携を図りワクチンは市から提供。実施は岡本病院とスムーズに行えた。 先程にもあったが、認知症カフェ連絡会に参加し、地域の認知症への取り組みも行っている。		認知症会議オレンジ会議への参加など地域の担当者との関係性構築への機会がある。地域の課題や現状を把握し問題解決に取り組む。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束防止への取り組み研修を継続して行っている。今年度は特に不適切ケアに重点を置いて身体拘束につながるケアへの気づきを共有している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議での身体拘束適正化委員会で、と取組の現状の報告を受けるが、コロナ禍のため現場を見られていないので来年度は実際の現場を見て評価する。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待についても身体拘束同様に、研修の中で不適切ケアにおいて具体的な事例を取り上げ、学びを通してケアに当たるように共有し、虐待防止に向けての意識を高めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	取り組みに対して報告を受けるが、コロナ禍のため実情を見られない。来年度は実際の現場を見て評価する。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	成年後見人制度については、研修の機会を設けるとともに、玄関にパンフレットを設置して、相談内容に合わせた説明を行えるように準備している。			研修を開催しているが、さらなる理解を深め、職員が関係者と必要な時に話し合えるように継続して学びを深める。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は説明項目ごとに不明点がないか確認を行いまた、適宜、質疑応答を行っている。			疑問点や不安点がないか、十分に確認を取り契約を進める。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	玄関に意見箱を設置して、面会の際には積極的にコミュニケーションを図っている。また運営推進会議内で意見として出た、web面会の要望を取り入れ実施できる体制を整えた。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者、家族から要望を聞き出し柔軟に対応できるよう努める。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月、運営会議を開催している。また、意見箱を設置して職員からの意見の吸い上げを積極的に行っている。今年度からは事前にスタッフから意見を書面にて記載してもらい円滑な会議運営に努めている。具体的には、ベッドの位置が動きにくかった方の模様替えに及ぶ環境整備や便秘改善のためのごぼう茶の提供を実施、また、その後実施状況の評価も行っている。			職員一人一人の意見を吸い上げ、個々の利用者にあったより良いケアや働き甲斐につながるよう努める。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	適宜面談を実施するとともに、希望休などに配慮して勤務表を作成している。また、個々のスタッフとコミュニケーションを図ることを大切にしてい適宜話し合いの場を設けている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コミュニケーションを図り、個々の意見をくみ取り働きやすい環境を作り上げる。また向上心を持てるよう、研修への参加及び研修の実施により支援する。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度は、「認知症とは」としてGHにおける認知症への理解を深める研修を実施しケアの方向性の統一に力を入れている。また、キャリアパス制度の導入により、年度毎に個別目標を定め、目標の達成のために支援する等、継続的なスキルアップの支援もしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員一人一人のスキルに合った、学びの機会を提供する、キャリアパスを軸として、個人目標の設定および、スキルアップへの支援を継続する。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	丹波市内における、在宅施設ネットワーク会議の開催を通して市内のGH及び小規模多機能施設の管理者と情報交換の場へ参加をしている。意見は参考にして実施できるように取り組んでいる。また、法人内でも月に1回、各事業所の所長が参加する部門会議を行っており、情報の交換を行っている。			法人内の部門会議において情報交換や交流を通して質を高める取り組みや、丹波市内のネットワーク会議においても同様に有意義な意見交換を図る。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修を通して不適切ケアへの理解を深め、ご利用者への敬愛の気持ちで接することを第一として、日常的に出た何気ない仕草や発言を通して、出来ることへの支援につなげている。			介護される側、する側と1方向の関係としてではなく一人の人間としての関わりを大切に出来るように研修などを通して理解を深める。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	誕生日には「思いを形に」と題してご利用者一人一人の希望を叶え、前年では、弟に会いたいという思いを実現した実績がある、また、例えば、教鞭をとられていた近隣の小学校への来訪等、適宜実施し得ることにに関しては積極的に支援している。	ウェブ面会の実現、畑にいる主人(ご利用者の息子)と畑から会話ができたことが印象的でした。また、畑作りをしていることをおばあちゃんにも伝えられたので、主人が作った作物を食べてもらえる日が楽しみである。		コロナ禍において、実際に出かけることが難しかったが代替として、web面会の活用等工夫した支援を行うことが大切だと実感できた。今後につながるように努める。

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	レクリエーションの際に熱中されたことや楽しまれたことを積極的に共有し支援に活かせるように記録に残している。また、夢のメモ帳も活用し思いや暮らし方に応じた支援を行えるように努めている。			職員一人一人が利用者の声に耳を傾け、思いや意向の実現に向けて取り組めるようにより一層努める。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月の会議の際に、振り返りを行いご本人やご家族の意向の確認や、ケアの実施状況を確認しケアに活かしている。筋力の低下が懸念されるご利用者へのご家族の思いを取り入れ、スタッフ間で協議し、毎日の歩行運動として廊下2周歩いてもらったり「朝の体操」と題して椅子に座ったまま出来る体操や早口言葉等、日々	自己評価にあるが、体操などは決まったプログラムなのか、もし決まってないならいきいき100歳体操など、社協など積極的に支援しているので活用されてはどうか。今まで行ったことがないので、検討して良ければ取り入れたい。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	いきいき100歳体操をスタッフが実際に行って見て、取り入れられるか検討する。 会議で出された意見などを通して、より良いケアについて話し合い、ケアを深める、 その過程で得た成功体験を振り返りチームとして共有できる関係性を作り上げる。

				の健康に留意して、介護計画に取り入れ実施している。			
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常生活の些細な事から体調などに变化みられた際など積極的に記録し、会議などを活用し職員間での共有を図っている。また、会議の際にご利用者一人一人を個別議題として、より詳しく話し合う時間を設け、日常の様子や本人の訴え、職員による支援の成功体験等を協議、支援方法や介護計画の見直しを行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	記録に関する研修を充実させ、ケアの気づきを共有する。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ出るニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご家族の要望に関してはできるだけ、取り入れ実現できている。コロナ感染防止における面会自粛に伴い、web面会の要請に柔軟に対応できた。	個々のニーズを捉え、過ごしやすい環境を作り上げることや適切な支援につながるよう、会議の中で個々のニーズや生活の困りごと等を議題に上げ、共有化を図り柔軟かつ適切な支援サービスを提供できている		個々のニーズを捉え柔軟に対応できるよう、絶えず利用者や家族の声に耳を傾け、ニーズの実現に向け取り組む。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	教師をされていたご利用者が多数おられる事から学生との交流を喜ばれる。その為、地域の小学校の音楽会や文化祭に積極的に参加させていただいている。	実習生との交流の際、引きこもりがちなご利用者が、ねぎらいの言葉を掛けるなど普段は見ることのできない姿、見送りの言葉は若者をカづけ、健全に育てほしい。という願いに溢れたものであった。実習生の受け入れは潜在的な力を呼び起こす機会となった。		地域の一人として関わりが保てるように支援する。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	岡本病院から、月二回訪問診療を実施している。また、ご家族や本人の希望がある場合はスムーズに受診につながるよう支援している。			引き続き、ご家族や本人の希望がある場合はスムーズに受診につながるよう支援する。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設内に訪問看護事業所があり、適宜相談連絡を行い、柔軟に対応している。また、月二回の訪問診療時適宜報告している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医療機関や家族と情報交換を図り、速やかに退院できるように支援できている。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約の際に予め終末期についての説明を行い、事業所での実績を含めてご家族の意向をうかがっている。		<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	説明は行っているが、看取りの事例はない。今後も慎重に検討し、また学びを深めることで、看取りへの対応力を高める。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時の対応については、年に1度定期的に研修を実施するようにしている。また、救急隊への通報訓練なども実施している。			具体的な事例をもとにスムーズな研修を実施し、急変時や事故発生時に備えている。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防団との協力体制を作り上げられるように地域の方々へ、どのような人が何名居るのか等の情報提供を行うとともに、合同での定期的な避難訓練を計画している。	災害発生時は避難しない。ハザードマップにおいて避難場所である中学校が近くなるので、施設待機となる可能性が高い。受け入れ対応の可能性もある。備蓄品はあるが、ヘルメット1つヘッドライトは3個準備している。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防団とのより親密な協力体制構築に向けて情報交換を行い訓練の実施を図る。災害対応シミュレーションを実施する。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は不適切ケアを学び、プライバシーの確保に向けた内容を含め17項目に及ぶケア時の注意点について学びを深めた。そのことから、言葉かけなど日々のケアに活かせるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も振り返り、研修を行うとともに、学びを深め、具体的な事例を把握することに力を入れる。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は本人の好きなことを把握していて、それとなく日課に取り入れられるように支援している。また、出来るだけ生活習慣を把握し実現に向けた支援をしている。			一人一人の意向や思いに耳や目を傾け把握に努める。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の好みを把握し、お誕生日の日には好きな食べものを提供できるようにしている。また、食べることへの楽しみに配慮して個々にあった形態の食事を提供している。食事の準備を一緒にして、時には味見や盛り付け等の際に出た意見を積極的に取り入れている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事を作ることから大切に、調理、食べる、片付ける。と最後まで楽しい時間となるようにゆったりと支援する。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	水分を飲むことを忘れておられる方や飲みにくい方に対しては無理のない促しを行うことを基本として、適切な水分量を摂取できるように支援している。栄養バランスに関しては半年に一回の食養課による栄養計算を参考にして、献立を作成し提供できるように努めている。			栄養計算や体重測定を参考にして個々にあった栄養状態をアセスメントし支援する。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月4回の歯科衛生士による口腔ケア時の留意点を連絡帳を用いて必ず周知している。また、歯科受診が必要な場合はご家族との連携を図り速やかに受診へとつなげている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	歯科衛生士との連携を図り、適切な口腔ケアを提供する。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日の尿の色や量に配慮するとともに、便秘への対策としてごぼう茶を(月・水・金)に提供し効果が得られている。また、それでも排便のない方は下剤や座薬で調節して排便を促している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	可能限り自立した排泄ができるように支援している。また、便秘や下痢の対応を適切にする。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴に関する目安の曜日や時間は決めているが、そのことにとらわれず、ご利用者の希望に沿った形の入浴が出来るように柔軟な対応をしている。			入浴拒否のある方に対しても、工夫することで清潔保持に努め、入浴の機会を確保する。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	就寝時間や起床時間はご利用者のリズムに合わせている。また、夜間に大きな音でテレビをつけておられる方に対してはさりげなく音量を下げただけよう配慮している。また、1日を通して生活リズムが狂わないように就寝を促す等の支援をしている。			生活のリズムに配慮し、その人らしい生活習慣が維持できるように支援する。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	容量や用法等は処方の際に適宜周知している。また、内服一覧表を作成して詰所内に掲示している。頓服薬や下剤に関してもスタッフに周知し理解を得て適宜服用できるようにしている。変化の確認は、各職員		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各職員が薬剤への理解深め、引き続き適切な服薬が行えるように努める。

				が朝夕の申し送りの際に必ず伝えるようにしている。また、申し送りや連絡帳に記載した内容をもとに所長が判断し、訪問看護師や訪問診療の際医師に報告している。			
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来る限り笑顔のある一日を送っていただけるように努力している。感染防止のため外出自粛期間中も体操や体を動かすことを取り入れたレクリエーションを企画実施し楽しんでもらっている。月に一度はイベントを企画して季節を感じることを大切にしており、また、アクティビティを通して楽しみを感じてもらえるように努めている。	退屈そうにされているご利用者に、そっと寄り添い、会話、時には塗り絵や折り紙、切り絵や脳トレなど少しでも楽しい時間を過ごせるように支援している。		ご利用者間の人間関係に目を配り、良好な関係を保てるよう、時にはスタッフが介入し、その人らしく生活できるように支援する。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	誕生日の際に「思いを形に」として、出来るだけご本人の希望に寄り添い、ご家族と相談をしながら、会いたい人や行きたいところ、やりたいことに焦点を当てて出来るだけ実現できるように支援している。	現状はコロナ感染防止対策のため自粛している。天気の良い日に、近所への散歩や地域の行事にも積極的に参加できるようにしていきたい。		コロナ禍で自粛中のため、外出はできていない、実施方法を工夫して散歩や行事に参加できるようにする。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外出の際には、お土産や食事代をご本人の財布から支払っている。また、支払える方にはご自身で払ってもらえるように支援している。			預り金として家族から定額預かり、適宜使用している。2カ月に一度預り金の出納を確認している。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者やご家族からの要望時にスムーズに電話の取次ぎを行っている。web面会も積極的に促し支援できている。			利用者と家族が電話をかける際にプライバシーの確保にも配慮して支援する。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月担当を決め、壁面の飾りに季節に応じたものを取り入れ、ご利用者スタッフと共に作り上げている。また、安全に配慮し皮下出血などが見られた場合は原因の探索を行うとともに、クッション材を設置し怪我をしないように配慮している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	安心できる空間となるように、季節感や馴染みのものを取り入れた穏やかな雰囲気づくりを心掛けている。また、引き続き安全にも配慮していく。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来るだけ本人の思いを尊重できるように支援している。着るものへの思いが強い方へは出来るだけ気に入ったものを着続けられるように配慮し、音楽が好きな方には好きな歌手が出ている音楽番組を流したりして、お一人お一人が笑顔で暮らせるように努めている。			ご利用者に目を向け、耳を傾け、意向に沿った暮らしの実現に努める。
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	好きだったことや、得意分野を中心にレクリエーションや余暇活動を支援している。また、自尊心に配慮して集団でのレクリエーション中、その時出来ないことであってもさりげなくフォローして、自尊心に配慮したケアを行いやる気を損なわないように配慮している。			ケアの気づきを共有し、生活歴や習慣、友人関係などを考慮したケアを実施する。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定、月2回の訪問診療、訪問看護を通して体調の変化に配慮、適切な対応を実施できている。また、住環境においても、本人の意思を尊重し家具の配置や向きにも配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声にならない声を言葉にならない思いを読み取り、体調面等は特に注意を払い、迅速に対応していく。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日課として目安の時間はありますが、ご利用者の生活を尊重しつつ思い通りに過ごしてもらえるように支援している。			利用者の思いを尊重し、リズムある生活を営めるように支援する。
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの茶碗や箸を使い、毎日の食事を楽しめるように支援している。また、家具や写真など思い出の品物を居室へ置き、自分の部屋がくつろぎの空間になるように支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分の空間を大切にできるように環境を整えるとともに、本人らしさを大切に支援する。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自身の意向を尊重しご家族の力もお借りしながら、法事や、葬祭への参加支援はできている。本年度はコロナウイルス感染防止の観点から自粛とていた。意向や希望に対して自粛期間中であっても、出来る限り	開設して約4年がたち、地域でどのような行事があり、どんな場所があるのかが大分分かるようになってきた、コロナ禍が治まれば、地域の催事に参加していきたい。		コロナ禍のため、外出はできていないが、出来るだけ工夫して参加できるように支援する。また、イベント等へも参加する。



				参加支援に努めている。また、希望に添えないときは代替案を提案させてもらい、ベランダから季節の花を眺めたり、3密や気候に配慮して散歩に出かけるなど、努めている。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常の家事などにおいて、ご本人の自尊心に配慮した役割を決めている。献立を書く方、洗濯物を置く方、調理をしていただく方など。できない方が出来ないために悲観的にならないよう別のことをしてもらい感謝することでフォローできている。			自尊心に配慮した支援を大切に、出来ることを通して、自己の役割を持てるように支援する。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人の表情の変化や様子を観察し、状況に応じたケアを実施している。笑顔が少ない時などは話を聞き、歌が好きの方は気分転換に好きな曲を唄ったり、散歩が好きの方は玄関前の花壇を見に行ったり等、個々の得意分野を活かす事や状況によってはスタッフに教える喜びや、一緒に作り上げることのやりがいを感じてもらえるように支援している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の得意なことを引き出し、本人のやりたいことや出来ることをと、すべての職員がそういった観点で支援できるように努める。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本年度は新型コロナ感染防止の為に自粛期間中であるが、以前は、関わりのあった近所の方の来訪や、地域のボランティア「やまびこ」との交流会、音楽サロンと題して地域の生き生きサロンへの参加等を積極的に支援している。	今年度は関わりを持つ機会がなかったが、今後工夫して関わりや交流を持つ機会を増やしていく。		コロナ禍により実施できていないが、以前同様行えるように準備している。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	些細な表情の変化にも目配りを怠らず、一つでも多く笑顔で過ごせるように本人の気持ちを尊重し支援している。また、人間関係にも配慮し、テーブル席やレクリエーション時の工夫はもちろん。日々、施設全体を通して雰囲気の良い環境で生活できるように職員一人一人が工夫している。	本人の出来ることを取り上げるのではなく、知識や技術を活用し、その人らしく今まで通りの生活を営めるように支援している。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	「ここを利用して良かった」と言ってもらえることを大切に、継続的に施設運営を振り返り、地域との連携をより深め、より良いケアに繋げる。